

特別展

阿波木偶の衣装

時代と想いが交差する

2024

10.12^①



11.24^②

徳島県立

阿波十郎兵衛屋敷

開館時間 9:30~17:00
(最終入館は16:30まで)

入館料

一般 410円(330円)

高・大学生 310円(250円)

小・中学生 200円(160円)

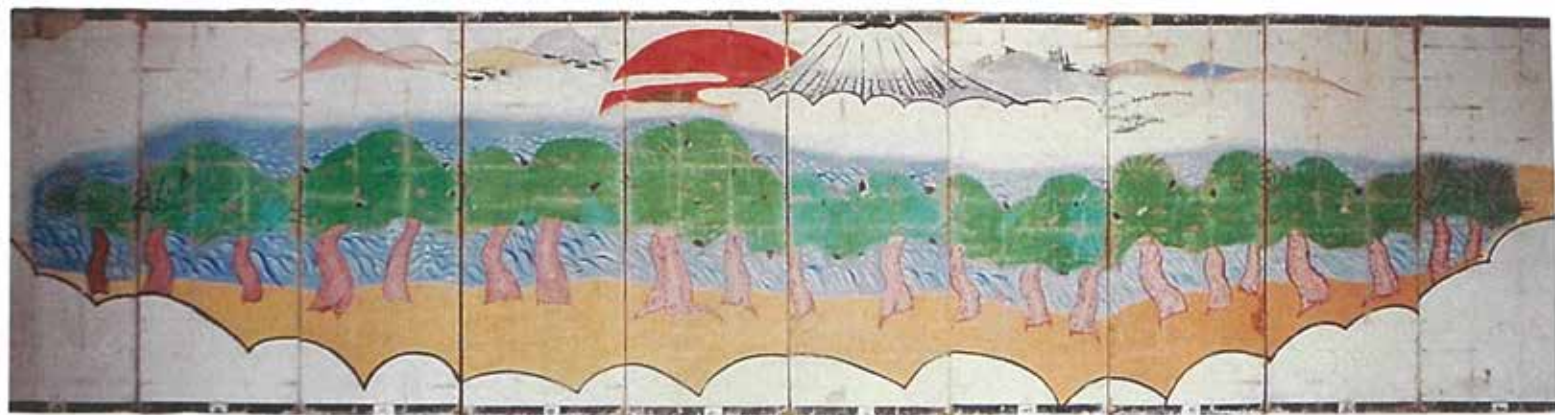
○()内は20名以上の団体料金

○障がい者手帳・デジタル障がい者手帳を
ご提示いただいたご本人様半額。

木偶（人形）は、人間を模したものである以上、衣装は不可欠の要素です。登場人物の時代、身分、年齢に応じた衣装を設え、着付けをしますが、公演を重ねるうちに生地が傷んだり、退色したりする消耗品でもあります。阿波人形浄瑠璃を支える地域の有志の寄付によって新調したり、人間の着物を仕立て直したり、中には肥料の袋を裏地に使ったものがあるなど、当時の人々が人形浄瑠璃をいかに大切なものと位置付けていたか感じられます。江戸時代から続く人形座は、今も古い衣装を多数保管しており、阿波人形浄瑠璃の最盛期を伝える貴重なものがあります。本展では、県内各人形座や阿波十郎兵衛屋敷が所蔵する 1850 年代から近代までの衣装を通じて、阿波人形浄瑠璃に寄せる人々の想いを紹介します。



展示協力／阿州でこじゅく、神山町教育委員会、勝浦座、平成座、鳴門座、寄井座



襖絵「富士に松原」／神山町教育委員会所蔵

関連イベント

「デジタル襖からくり」放映

11/2 [土]～11/4 [月振] いずれも 11:00、14:00

農村舞台で人形芝居の背景として使われる襖絵を、回転させたり、滑車で上へ吊り上げるなどして絵柄を次々と見せていく襖からくり。襖絵を1枚1枚、高精細の画像で撮影し、それをコンピューターのパログラムで自在に転換させるデジタル襖からくりを上映します。(約6分)



制作／神山アーカイブス

人形師による木偶制作実演

11/16 [土]・17 [日]・23 [土祝]・24 [日]

いずれも 10:00～15:00

現在活躍している人形師が、木偶制作の各工程を解説、実演します。

人形師 / 阿州でこじゅく

松茂木偶制作同好会



会期中イベント

阿波人形浄瑠璃ボラリス座結成 15 周年記念公演

10/14 [月祝] 15:00-16:00

70年近い歴史を有する城北高校民芸部のOBが結成した人形座「ボラリス座」の15周年記念公演を開催します。

阿波人形浄瑠璃定期公演

「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」

毎日 11:00、14:00

平日は人形座のみ、

土日祝は太夫・三味線・人形座が出演。

※11/2～11/4 はデジタル襖からくり放映後に上演。



徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

〒771-0114 徳島市川内町宮島本浦 184

TEL088-665-2202 FAX.088-665-3683

<http://joruri.info/jurobe/>

